

京都府立洛南病院【Ⅰ期】

建築場所 京都府宇治市五ヶ庄広岡谷 地内

建物概要 (Ⅰ期棟) 鉄筋コンクリート造 地上5階 地下1階 7,689.57m²

工事概要 新築工事

竣工年月 2026年3月

事業者 京都府

基本設計 株式会社横河建築設計事務所

実施設計 株式会社内藤建築事務所

施工者 建築：藤井・あめりか屋・三煌特定建設工事共同企業体

電気：豊原・中島電工特定建設工事共同企業体

機械：彩光・アイル機電特定建設工事共同企業体

昇降機：フジテック株式会社京滋支店

監理者 企業組合 一級建築士事務所ひと・まち設計

(環境配慮)

庇(日射遮蔽)、Low-e複層ガラス、自然換気、自然採光、LED照明、人感センサー
切れ目ない外皮の断熱材、屋上の外断熱、季節のめぐりを感じられる植栽

(木材活用)

京都府内産材の使用(外来フロア共用部の壁・天井仕上、待合の間仕切り木造パネル
リハビリエリアの壁・天井仕上、会議室の天井仕上、木製のサッシ額縁・カーテンボックス)

(生産性向上・DX)

工事情報共有システムの利用 工事写真における電子小黒板の利用

(防災・減災)

災害対策本部・バックアップスペースの設定、非常用発電機による病院機能維持
直流電源装置による停電時の非常照明即時点灯、雨水貯留槽、非常用排水槽

(その他)

景観計画、周辺環境と調和したデザイン
騒音・振動・粉塵表示装置を設置し、現場内で状況を把握しながら施工
環境対応型粉塵発生防止剤を散布し施工中の土埃を防止

外觀 南西面



外觀 東面



外觀 北東面



外観 南面



1階 受付



1階 廊下



2階 ホール



2階 作業療法室



2階 スタジオ



3階 会議室出入口



3階 会議室



デテール



外観 夕景



全体完成予想パース



既存病院を使いながらの建替工事のため、患者療養環境・診療機能を維持する移行計画が必要でした。外来診療機能を持つⅠ期棟竣工後、今後予定されている現本館解体・Ⅱ期棟(病棟)建設の間も病院機能を継続できるよう、既存病棟とつなぐ渡り通路・エレベーターを増築し、入院患者・スタッフ・サービス動線を確保しています。

外観は、庇による周辺環境の調和と日射遮蔽を図り、主玄関には送迎バスも寄り付ける玄関キャノピーを設けています。既存病院より隣地に接近する北面は、圧迫感を減らす分節したデザイン、開口部を必要最小限に抑えるなどの配慮をしました。

見通しの良いシンプルな平面計画は、初めての来院者にもわかりやすく、スタッフの見守りもしやすい構成となっており、京都府産木材を活用した温かみのある設えとしています。

精神疾患の患者特有の配慮については、チェック項目を整理して病院担当者と仕様を選定しました。

工事中の騒音・振動は、大中小と発生が見込まれる度合を工程表に明記し、時期と程度を病院と共有しました。また、既存病院の近くを工事する際は病院と事前調整を行い、適宜工事概要や利用制限を掲示して、来院者への周知も図りました。

(設計担当者 株式会社 内藤建築事務所 赤瀬)